

RCEP首脳による共同声明文（仮訳）  
ラオス、ビエンチャン、2016年9月

1. 我々、ASEAN加盟国、オーストラリア、中国、インド、日本国、韓国、ニュージーランドの国家元首及び行政府の長は、2016年9月8日、ラオス人民民主共和国のビエンチャンで、第29回ASEAN首脳会議及び関連首脳会議の機会に会合をもった。
2. 我々は、困難な世界経済情勢下におけるRCEP交渉参加国の強靱な経済実績を歓迎した。16の参加国によるGDPは22.4兆米ドル、また、2015年の世界全体のGDPの30.6%に上る。また、2015年の参加国間の総貿易は11.9兆米ドルに上り、参加国に対する海外直接投資の流入は3296億米ドルに達した。
3. 我々は、現代的な、包括的な、質の高い、かつ、互恵的な経済連携の交渉において、更なる進捗があったことに留意する。我々は、市場アクセス及びテキストに基づく交渉を進展させるための更なる努力を歓迎する一方で、相当な作業が依然残っていることも認識している。RCEP交渉の複雑さ、及び、参加国の異なる発展段階を含む多様性を認識し、我々は、バランスのとれた、質の高い、互恵的な成果を達成するため、各参加国の多様なセンシティブティや関心に対応する適切な方法を見出す決心をした。我々は、市場アクセスのリクエストに対して、前向きかつ生産的に応じることを含め、引き続き進捗を期待する。我々は、ビジネスの信頼を高め、消費者が裨益し、RCEP地域の世界成長への貢献及び地域経済統合と参加国の衡平な経済発展の深化を強化させるRCEP協定の潜在力を再確認する。
4. 我々は、交渉を進展させる重要性を再確認し、RCEP交渉の迅速な妥結に向けて、協調的な方法で更に交渉を強化するよう、閣僚及び事務方に指示する。

(了)